

評価のポイント

CL-3.専門性の開発能力

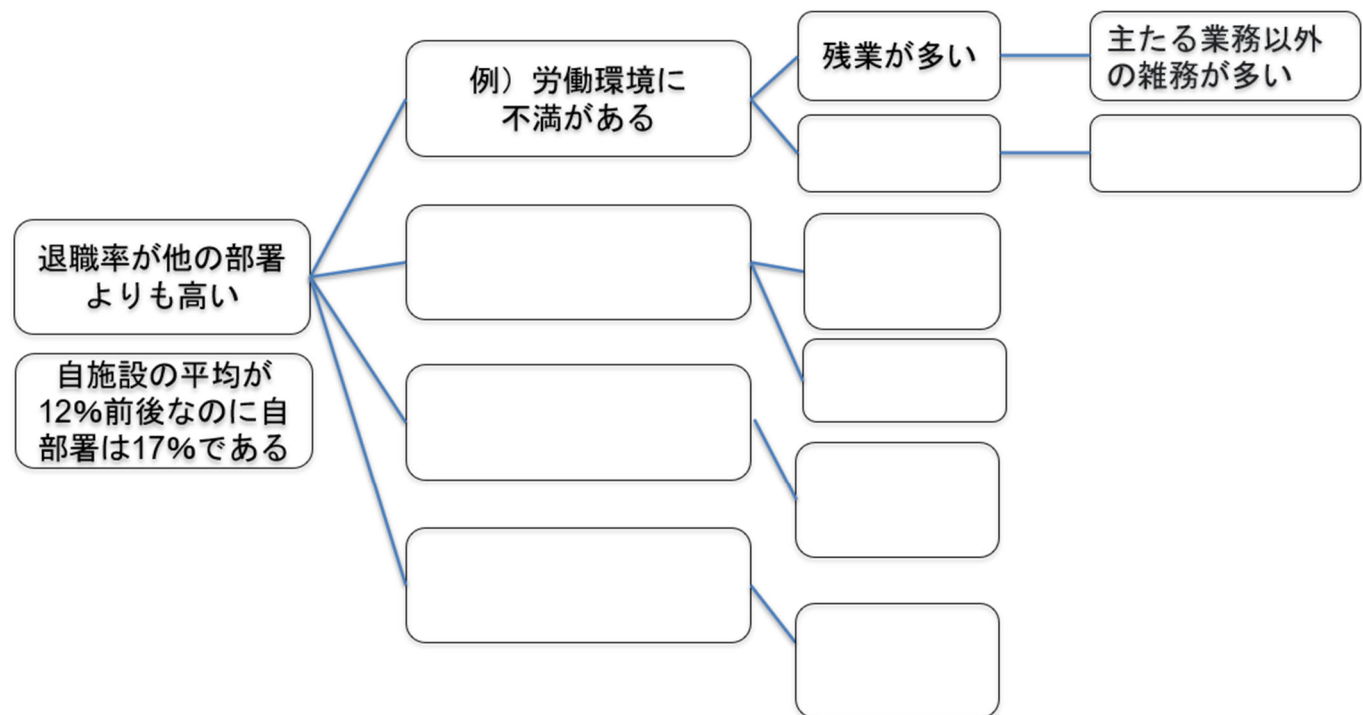
〔56-3〕 論理的思考の基本（垂直思考：ロジカルシンキング）

以下の主張について、ロジックツリーを活用して、原因を掘り下げるための「Why ツリー」の形式で、問題の原因を推察（推論）してみましょう（原因は1つとは限らない）。

尚、思考を整理するためにフレームワークのMECE（ミーシー）を併用してみても良いと思います。

●主張 → 退職率が他の部署よりも高いのはなぜだろう？

（事実：今年度の自施設の平均が12%前後なのに自部署は17%である）



問題解決を図る際に、問題の焦点化、問題の原因、その絞り込み、それに対する改善策を検討する思考活動が必要です。その思考活動の信頼できる拠り所として、単なる思い付きや直感、経験だけの積み重ねだけの思考は、精度、説得力に欠けることが屡々あります。信頼性を高めるためには、ある程度の客観性と納得性が求められます。論理的思考は万能ではありませんが、少なくともバイアスをなくし、筋道の通ったかたちで、客観性を担保し、相手にも納得を得る可能性を高くします。

課題では、ロジックツリーを用いて思考を整理しながら、問題の原因をさぐる作業をすることで、論理的思考をしやすくすることを目的としています。サンプルとしての問題の原因は、いくつも取り上げられると思いますので、

個人、またはグループで考えられる問題をたくさん出して頂いて、ロジックツリーを活用してこのような問題には、このような原因が推察されるというように思考を整理する方法を経験し、論理的思考が養われることが期待されます。